

運輸事業の安全に関するシンポジウム

【日時】 平成20年3月5日(水)

13:30 ~ 16:30

【会場】 メルパルクホール
東京都港区芝公園 2-5-20

【主催】 国土交通省

命を運ぶ、その責任と誇り。

【後援】 (社) 日本民営鉄道協会、(社) 日本地下鉄協会、(社) 日本モノレール協会、北海道旅客鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社、日本貨物鉄道株式会社、第三セクター鉄道等協議会、(財) 日本鋼索交通協会、(社) 公営交通事業協会、(社) 日本バス協会、(社) 全国乗用自動車連合会、(社) 全国個人タクシー協会、(社) 全日本トラック協会、(社) 日本旅客船協会、日本内航海運組合総連合会、(社) 全日本航空事業連合会、(独) 自動車事故対策機構

【参加ご希望の方は事前の登録等が必要となります。】

交通のご案内

Access

- JR・モノレール浜松町駅下車北口徒歩8分
- 都営地下鉄三田線芝公園駅下車A3出口徒歩2分
- 都営地下鉄浅草線大門駅下車A3・A6出口徒歩4分
- 都営地下鉄大江戸線大門駅下車A3・A6出口徒歩4分
- 駐車場(有料)は限りがございます。公共交通機関をご利用下さいませ。
詳しくは<http://www.mielparque.jp/tky/tky01.html>をご参照下さい。

お問合せ先 国土交通省大臣官房運輸安全監理官付
電話 03-5253-8111 (内線) 22054



趣 旨

平成17年度に入ってJR福知山線において発生した未曾有の大惨事を始め、自動車分野、海運分野、航空分野においても「ヒューマンエラー」が原因と考えられる様々な事故・トラブルが発生しました。

国土交通省では、再発防止及び未然防止のために「公共交通に係るヒューマンエラー事故防止対策検討委員会」を設置し、ヒューマンエラー発生のメカニズムについて検証・とりまとめを行いました。

その方向性を踏まえ、平成18年10月1日の安全管理体制の構築のための法律施行にあわせ、「運輸安全マネジメント制度」を導入し運用を図り、平成19年10月で制度開始1周年を迎えました。

この度この新しい「運輸安全マネジメント制度」について、①運輸事業者に対して本制度のコンセプトについて周知・啓発を行うこと、②「運輸安全マネジメント評価」の結果等、国による運輸事業の安全確保に係る取組みについて理解を深めてもらうこと、③今後の運輸事業の安全の方向性を探ることを目的として、シンポジウムを開催します。

プログラム

13:30～13:35	挨拶 冬柴 鐵三（国土交通大臣）
13:35～13:55	基調報告 「運輸安全マネジメント制度開始1周年を迎えて」 福本 秀爾（国土交通省大臣官房運輸安全政策審議官）
13:55～14:20	基調講演Ⅰ 小松原 明哲（早稲田大学理工学術院経営システム工学科教授）
14:20～14:45	基調講演Ⅱ 中條 武志（中央大学理工学部経営システム工学科教授）
14:45～15:00	休憩
15:00～16:30	パネルディスカッション 「運輸事業の安全のあり方について」 パネリスト（五十音順） 大須賀 頼彦（小田急電鉄株式会社 取締役社長） 岸田 清（株式会社日本航空 代表取締役専務） 黒石 眞（関西汽船株式会社 代表取締役社長） 黒岩 秀隆（日本梱包運輸倉庫株式会社 代表取締役社長） 小松原 明哲（早稲田大学理工学術院経営システム工学科教授） 中條 武志（中央大学理工学部経営システム工学科教授） 野中 治彦（国土交通省大臣官房運輸安全監理官） コーディネーター 池上 彰（ジャーナリスト）